

平成24年度（第2回）神奈川県独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構
運営協議会開催概要

神奈川職業訓練支援センター
港湾職業訓練短期大学校横浜校

- 1 開催日時 平成25年3月5日（火） 13:30～15:30
- 2 開催場所 神奈川職業訓練支援センター会議室
- 3 協議内容
 - (1) 平成24年度業務実施状況（1月末現在）について
 - イ 神奈川職業訓練支援センター（ポリテクセンター関東）
 - ロ 港湾職業訓練短期大学校横浜校
 - (2) 平成24年度訓練計画専門部会の概要について
 - (3) 平成25年度求職者支援訓練実施計画について
 - (4) 平成24年度港湾短大横浜校部会の概要について

4 議事経過

資料に沿って事務局から説明の後、意見交換が行われた。各委員からの主な意見等は以下のとおり

なお、上記協議内容の間に、機械CAD設計科（離職者訓練）で行っていた「総合課題企画発表会」をご覧頂いた。

・12月18日に開催された訓練計画専門部会について、在職者訓練や離職者訓練については受講者や企業・地域のニーズに基づいた訓練を設定できていると感じた。

一点申し上げるならば、今後の需要に関して種を蒔くような積極的な仕掛けも必要ではないかという意見があったので、そういったことを意識したコース設定の検討をお願いしたい。

・港湾短大横浜校部会に出席し研究成果発表等を聞いたが、震災時における港湾物流機能や、港湾業務の重要課題であるCO2削減問題に短大の学生が取り組んでおり、短いゼミの時間の中で行った成果としては立派な内容であった。

また、指導員による実践研究発表も行われたが、専門教育に携わる教員というのは、前提に個別の研究があつてこそ学生も伸びるのではないかと思う。たまに、皆の前で研究報告を行うという意義は重要であり、指導員自身も勉強になったのではないかと思う。

・労働組合としては労働者の雇用の確保に取り組んでおり労働相談等を行っているが、その中でセミナー等の情報提供依頼がある。機構も雇用の確保・維持と云うことでセミナーを取り組まれているので、周知広報にあたっては、当組合を活用されてはどうか。

○神奈川県独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構運営協議会 委員

三井 逸友 (会長)	(嘉悦大学大学院教授)
小林 照夫	(関東学院大学名誉教授)
森 健三	(日産テクニカルカレッジ校長)
並木 裕之	(神奈川新聞社取締役経営管理局长)
佐藤 進	(連合神奈川副事務局长)
谷津 正信	(U Aゼンセン神奈川県支部長)
石部 裕通	(神奈川県経営者協会専務理事)
嶋田 幸雄	(神奈川県中小企業団体中央会専務理事)
塚原 良一	(神奈川県商工会議所連合会専務理事)
三瓶 正義	(神奈川県商工会連合会専務理事)
人見 奈緒美	(神奈川県商工労働局労働部産業人材課長)
白髭 かすみ	(神奈川労働局雇用均等室長)